

2020年6月12日

英語スピーキングテストの導入延期について
(言語文化学部・国際社会学部)

東京外国語大学

本学では、2021年度の学部一般選抜（前期日程）から、言語文化学部と国際社会学部において「英語スピーキングテスト(BCT-S)」を導入することとしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せず、多人数の受験者に対する安全な実施に現時点では確証が持てません。このため、誠に残念ではありますが、本試験の導入を1年延期することとしました。

なお、2019年度から英語スピーキングテストを実施してまいりました国際日本学部については、受験者数が限られることから、十分な間隔を取るなどの安全対策を講じたうえで、従来どおり実施いたします。

また、導入延期に伴い、2020年3月27日付け「入学者選抜試験（前期日程）検定料改定について」において公表いたしました検定料の変更についても、1年延期し、全ての学部で17,000円とします。